

としょかん
いちご図書館だより

No. 7

インフルエンザ流行の季節がやってきました。十分に睡眠をとって、うがい・手洗いも忘れずに！



あたらしい本



15中の植物図鑑

学校の中を歩くと、ピオトープだけでなく、校庭や廊下でもたくさんの植物に出会うことができます。珍しい花や、3年生の皆さんには縁起のいい植物もありました。見つけられるかな？植物には、トゲがあったりかぶれるものがあるので、むやみに触らず、大切に目守ってあげてください。



皇帝ダリア
ダリアの中で最も大きく育ちます。11月の空に大輪の薄紫の花は映えます。



ダイダイ（橙）

お正月の鏡餅の上ののってるミカンに似たあれです。果実は冬になっても落ちないでそのまま2、3年枝についており、このことからだいたい（代々）とよばれるようになったそうです。用務員さんに教えていただきました。



ワタ（綿）

白いふわふわは、花ではなく綿の種子をつつむ綿毛だそうです。

本を大切にしましょう！

- ★ 本を読んだら必ず元の場所に戻しましょう。元の場所がわからないときは、黄色いラックに置いてください。
- ★ 借りている本が、破れたり、ページが外れたり濡れたりしたら、カウンターにもってきてください。こちらで修理します。



督促のお知らせを出します

12月から、返却が遅れている人に督促のお知らせを渡します。返し忘れのある人は11月中に返却してください。何か事情のある人はカウンターまで来てください。図書館が休みの時は返却ポストへ！！



『生き物の死にざま』

稲垣栄洋 481頁

卵からかえった我が子に自分の身を捧げるハサミムシ、海と陸の危険に満ちた一生をおくるウミガメ…。すべては「命のバトン」をつなぐために…。切なくも感動の29話。



『カザアナ』

森絵都 913頁

国の規制が強まり監視ドローンが飛び交う空のもと、タフに生きる中学生の里宇とその家族。一家は、不思議な力を持つ“カザアナ”と出会い、人々を笑顔にするささやかな奇跡を起こす。



『こども六法』

山崎総一郎 320頁

法律はみんなを守るためにある。知っていれば大人に悩みを伝えて解決してもらうのに役立つよ。いじめ、虐待に悩んでいるきみへ、楯となる法律について、イラストとやわらかい言葉で解説する。



『小説ブラックジャック』

瀬奈英明 913頁

瀬名秀明の書き下ろし小説で「ブラック・ジャック」が蘇る！「医療ロボット」「iPS細胞」「終末期医療」などの現代医療、さらには近未来をも予感させるテーマで、ブラック・ジャックの活躍を描く。



『恐竜まみれ 一発掘現場は今日も命がけ』
小林快次 457㊦

見たことのない身体を持ち、考えてもみない生態で暮らしていた恐竜の痕跡を探す。「ティノケイルス」「むかわ竜」の発掘秘話も満載。



『夜が暗いとほかざらない』
寺地はるな 913㊦

大阪近郊の「あかつきマーケット」のマスコット・あかつきんが突然失踪した。かと思いきや、町のあちこちに出没し、人助けをしているらしく…。



『未完成なぼくらの生徒会』
麻希一樹 451

今年から共学になった元・男子高に入学した葵が出会ったのは、変人だらけの生徒会メンバーだった。会長の晴人、副会長の由紀、会計の悠真、彼らと葵をつなぐある「秘密」とは？



『カゲロボ』
木皿泉 913キ

カゲロボというものがいるらしい。学校で、職場で、病院で、家庭で、街角で、カゲロボは私たちがずっと見守っていてくれるのだろうか？ それとも罰するためにいるのだろうか？



『15歳、まだ道の途中』
高原史郎 913夕

学級通信、トラブルを通して知る級友たちの葛藤や悩み、そして本音。無関心を装うことへの懷疑。中学3年生の一年間を15歳のぼく、仲間たちの目を通して生き生きと描く。



『奏のフォルテ』
黒川裕子 913ク

ぼくは勇気がほしい。自分ひとりの音だけに満たされた防音ルームから飛びだして、だれかの心に踏み込む勇気。そのことで傷ついたってかまわないと思えるくらいの勇気が…。



『男子が10代のうちに考えておきたいこと』
田中俊之 159夕

「男」という性別が、男子の生き方にどのような影響を与えるのかを解説し、男子に自分が進む道について“落ち着いて”考える機会を提供する。



『青少年のための小説入門』
久保守健彦 913ク

いじめられっ子の中学生・一真は、ヤンキーの登に「小説の朗読をしてくれ」と頼まれる。名作小説をともに読むうちに、ふたりは本の面白さに熱狂しはじめ…。



『ケーキの切れない非行少年たち』
宮口幸治 368㊦

認知力が弱く「ケーキを等分に切る」ことができない。人口の10数%いるとされる「境界知能」の人々に焦点を当て、彼らを学校・社会生活で困らないように導く超実践的メソッドを公開する。



『学問からの手紙 一時代に流されない思考』
宮野公樹 002㊦

問いに学ぶ、すなわち「学問」とは自分を知ること。「自分を知る」ということは、「自分という存在を知ること」。「問う」ことの大切さを説く。

捨てればごみ、分ければ資源！！
スウェーデンでは、家庭から出るゴミの99%がリサイクルされ電力などに再利用されています。



『ごみ育』
滝沢秀一 518夕

使い終わったカイロは何ごみ？ 保冷剤はどう捨てる？ マニキュアのビンと化粧水のビンの違いって？ ごみ清掃員兼芸人の滝沢秀一が、ごみの分別やごみとのつき合い方を、やさしく紹介！！

『このごみは収集できません』
滝沢秀一 518夕



『しらべようごみと資源』シリーズ
松原俊彦/監修 518マ

ごみ処理と再資源化から生活に身近な上下水道の処理まで、豊富な写真とイラストでわかりやすく紹介。

1. 暮らしの中のごみ
2. 紙・牛乳パック・布
3. びん・かん・プラスチック・ペットボトル
4. 家電・スマホ・電池・自動車
5. 清掃工場・最終処分場
6. 水道・下水道・海のごみ

社会問題の解決を考えた新しい消費のカタチを「エシカル消費」といいます。いつもの買い物や暮らし方が世界につながっています。



『身近でできるSDGs エシカル消費』シリーズ
山本良一/監修 519㊦

1. エシカル消費ってなに？
2. エシカル消費でSDGsを！
3. エシカル消費をやってみよう！